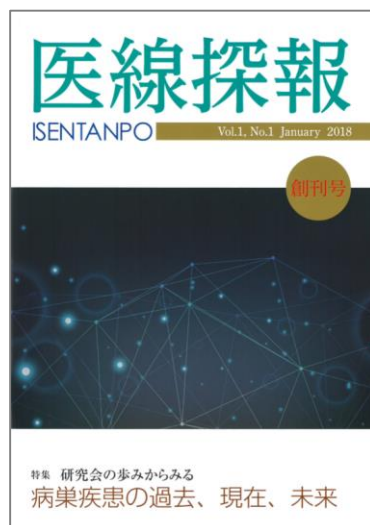


第6回 NPO 日本病巣疾患研究会総会・学術集会

法人

初夏の緑が美しい季節となりました。そして、今年も夏の終盤に第6回日本病巣疾患研究会（JFIR）総会・学術集会が都内で開催されます。「木を見て森も見る医療」を合言葉に2013年9月に発足したJFIRは、これまで参加して下さった会員の皆様のご尽力のお陰でこの5年間に着実な発展を遂げることが出来ました。JFIRは様々な疾患の根本原因（原病巣）の診療に関わる歯科医、耳鼻咽喉科医と慢性免疫病などの二次疾患の診療に関わる内科、小児科、皮膚科、精神科、整形外科などの医師が診療科の枠を越えて病態の本質に迫る議論をする、他に類のないユニークな研究会です。歯性病巣疾患と慢性上咽頭炎はこれまでJFIRが特に力を注いで来た病態です。昨今、慢性上咽頭炎と全身疾患との関連についてはこれまでのJFIRの貢献が現実に実を結びつつあります。一方、歯科・医科連携が必須である歯性病巣疾患の診療ネットワークの構築はまだこれからで、JFIRがより力を注ぐ必要があると感じております。歯性病巣疾患の診療ネットワークの構築には「点である情報を発信する役割」「発信された点の情報をその情報が役立つ他の点に伝える線の役割」「線になった情報を受け取って臨床の点に活用する役割」の三つの役割が有機的に機能する必要がありますが、JFIRはその機関誌名である「医線探報」に象徴されるようにこの線の役割を果たす研究会です。そこで今回はJFIR学術集会の最後にシンポジウム「歯科から医科へ与えるインパクト」を企画しました。JFIR学術集会では参加者一人ひとりが主役です。奮ってご参加ください。では、夏の終わりに東京でお会いしましょう。



会報誌『医線探報』

特集 研究会の歩みからみる
病巣疾患の過去、現在、未来
NPO法人日本病巣疾患研究会
理事長 堀田 修

会期 2018年8月25日(土) 14:00～17:00
2018年8月26日(日) 9:30～16:45

会場 ヤクルトホール

〒105-8660 東京都港区東新橋1-1-19 ヤクルト本社ビル

参加費 10,000円（昼食代別途 1,000円）

懇親会 8月25日(土) 17:30～ 参加費5,000円

（会場：ヤクルトホール隣 汐留シティセンター2F OLD MAN'S UN 汐留）

定員 500名（懇親会は150名）

学術集会内容

8月25日(土) 開場13:30 開会式14:00～

- 特別講演1 「Reilly現象が起因となる分子病態メカニズムとその展開」（14:05～15:15）
東海大学医学部 講師 梶原景正
- 特別講演2 「伝えると伝わる ～いままでにない価値を広める～」（15:30～16:40）
株式会社 KIDS DENTAL PARK 代表取締役社長 神保 剛康

8月26日(日) 開場9:00 開演9:30～

- 一般演題（会員発表、9:30～11:20）
- ミニレクチャー「頭頸部の循環系に関する再考：
特に静脈・リンパ還流系を中心に」(11:30～12:00)
ハリウッド大学院大学 教授、帝京平成大学東洋医学研究所 客員教授 上馬場 和夫
- 総会（12:45～13:05）
- シンポジウム1 「慢性上咽頭炎の新潮流～Bスポット療法からEATへ～」（13:10～14:50）
- シンポジウム2 「歯科から医科へ与えるインパクト」（15:00～16:40）

※演題、講演内容、時間については変わることありますのでご了承下さい

特定非営利活動法人

JFIR

日本病巣疾患研究会

Japanese Focal Inflammation related disease Research group

<http://jfir.jp>

Email npojfir.info@gmail.com

TEL 080-5731-5914

